

## 化学品と同等の 即効性ある天然植物性液剤

環境ベンチャーの日本エコロジア（東京都渋谷区、西嶋康祐社長）は、ニームやハーブから抽出した天然植物成分を活用した液剤を開発した。害虫駆除・防虫・抗菌・防かび・消臭などの効果があり、それぞれに効果のある数種類の液剤を製品化した。人体に無害でありながら、化学物質でできた合成液剤と同等、あるいはそれ以上の即効性がある（Photo 2）。

液剤に含まれているのは、東南アジアから中近東に自生するインド原産のインドセンダンといわれる樹木「ニーム」から抽出したニームオイル。これはゴキブリや蚊、ハエ、バッタなど約

200種の害虫に殺虫、忌避作用がある。また、抗菌、成長促進作用もあり、欧米やアジアで農業用資材、害虫駆除剤として広く利用されているという。

現在、薬事法の認可を申請中で、米国EPA（環境保護局）の認証取得の準備も進めている。当面は薬事法の対象外である不快害虫駆除剤を始め、グリストラップ用油分解剤、海洋生物防汚剤、抗菌・消臭剤の製品化を進める。同時に業務用噴霧器やスプレーなどのハード機器も合わせて開発していく計画である。

同社では植物性液剤を普及するため、代理店を募集している。初年度100社、3年後を目途に400社体制を確立する予定。ファブレス（工場を持たない）企業のため、液剤の製造は岐阜県内の協力工場に生産委託し、OEM供給にも対応していくとしている。

Tel.03-3780-4070



Photo 2